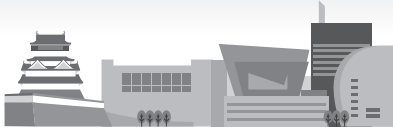


ふれあいネットワーク

こくら北

社協だより

第 167 号



発行 小倉北区社会福祉協議会

小倉北区大手町 1 番 1 号 区役所 3 F
TEL (093) 571-5452 FAX (093) 571-9553

令和 4 年度
事業計画
基本理念
みんなの笑顔
つなぐ
こくら北の絆
KIKOUYO

基本目標 I
福祉の風土を広げ、地域の困りごと
に気付く力を高めよう
〜見守りのしくみの充実〜

困りごとに気付く、受け止める
見守り活動や場づくり（サロン活
動など）の推進を図るとともに、
福祉教育や広報啓発の充実に取り
組みます。

基本目標 II
一人ひとりの困りごとを助け合おう
〜助け合いのしくみの充実〜

地域の困りごとを話し合うしく
み「連絡調整会議」の充実に取り
組み、様々な関係機関・団体の参
加促進を図ります。また、小地域
福祉活動計画の策定を推進します。

基本目標 III
住民、関係機関・団体のネットワー
クで困りごとを話し合おう
〜話し合いのしくみの充実〜

住民主体の助け合いのしくみづ
くりやボランティア・市民活動の
充実を図るとともに、生活困窮者
自立支援事業や地域福祉権利擁護
事業といった既存のしくみの充実
も行います。また、活動のための
財源づくりにも取り組めます。

住民同士による助け合い

いつまでも住み慣れた地域で暮
らしていけるよう、公的な制度だ
けでは補えない、日常生活におけ
るちょっとした困りごとを地域住
民によるボランティアで支援する
「地域生活支援活動推進事業」が
西小倉校区で始まっています。

昨年 12 月、「施設に入所するの
で家財を整理している。高い所の荷
物をおろして欲しい」との依頼が
ありました。

早速訪問し、内容を确认后、作
業を開始。押入れの天袋から、丁
寧に梱包されたたくさん額入り
の写真を取り出しました。若い頃
から撮りためてきたという思い出
の作品たちは、どれも玄人はだし
の素晴らしいものばかり。このま
ま処分してしまうのはあまりにも
惜しいため、みんなで相談し、市
民センターの協力でミニ個展を開
催することになりました。



ボランティアで力を合わせて写真をおろします

「まあ素敵な写真。自宅に飾りた
いわ」希望者には差し上げたいと
いう意向を頂いた写真は、あっと
いう間に引き取られていきました。
マンションでの一人暮らしで、
地域との交流が少なかったという
依頼者さん。市民センターを訪れ、
自身の写真展とふれあい昼食会に
も参加され、「捨てるしかないと思
っていた写真で、こんなに喜んで
もらえてよかった」と、とても嬉
しそうでした。



写真展は大好評
多くの人が立ち止まって写真を見つめました



日々様々な相談を受け付けています



その他には家具の移動などの依頼も

この活動では、お手伝いをする
以前に、地域の中でその人の見守
りや支え合いにつなげていくこと
を大切にしています。
「依頼を受けて終わりではなく、
その人の話をしっかり聞いて、何
を必要としているのかを考えなが
ら相談を受けています」と、相談
員の乗原さんは笑顔で話してくれ
ました。
住民同士によるこうした助け合
いのしくみづくりは、単なるサー
ビスの提供ではなく、困りごと
のお手伝いを通して、人と人が交
流し、地域の絆を編み直していく
作業なのかもしれません。
まだまだ始まったばかりのこの
活動ですが、校区社協や民生委
員、福祉協力員やボランティア等
が連携して、試行錯誤を繰り返
しながら進めています。
西小倉校区社会福祉協議会は、
これからも助け上手、助けられ上
手のあふれるふれあいのまちづく
りを目指していきます。

コロナ禍による延期を乗り越え、無事に2回開催することが出来ました。参加された皆さん、ありがとうございました。



二日目は、認知症支援・介護予防センターの中村真理子さんを講師にお迎えし、「認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を見守る応援者になろう」というテーマでお話いただきました。認知症の人とその家族のかかわり方について、当事者による座談会の映像等を通して学びを深めました。認知症は特別なことではなく、誰にでも起こりうるものであり、正しい理解と早期の処置が大切です。また、地域の中で穏やかに過ごすためには、周囲の理解や気遣いも非常に重要で、一人ひとりが温かく見守る応援者になって欲しいと教えていただきました。

「ユニティマッチング」で 高める地域の受援力

あの日から11年。今年も東日本大震災が発生した3月11日を迎え、震災の状況を伝える映像等を見て、災害の記憶と教訓を引き継ぐことの大切さを感じた方も多いのではないのでしょうか。

追悼の日から2日後の3月13日、令和3年度災害ボランティアセンター設置・運営訓練が小倉北区で開催されました。昨今のコロナ感染状況を鑑み、例年のような実践的な訓練ではなく、(一社)九州防災パートナーズの代表理事である藤澤健児氏から、近年の自然災害の特徴や、地区事情に合わせたボランティア支援体制をつくる「ユニティマッチング」の効



果について、謹言いただきました。福岡県は比較的災害の少ない地域と昔から言われてきましたが、実は平成29年以降、5年連続大雨特別警報が発令されているのは、全国でも福岡県のみだそうです。北九州市においても、近年大雨に

よる土砂災害や河川氾濫が相次ぎ、防災への関心が高まっていると感じます。災害は、突然やってきます。いざという時にボランティアなどの外部支援を、地域で円滑に受け入れる力「受援力」を高める努力と工夫を日頃から意識することの重要性を学びました。そして、地域や住民のことをよく知る自治会や民生委員、福祉協力員の皆さんは、受援力を高めることができる大切な存在です。参加者からは「災害ボランティアセンターが設置されたことを、校区社協や民生委員などに知らせるルートを計画しておくべきでは」などの質問もあり、災害に備えた地域づくりへの熱い思いが伝わってきました。

赤い羽根共同募金・歳末 助け合い募金へのご協力 ありがとうございました



小倉北区では昨年度、自治会を通じた戸別募金や学校・職域での募金、イベント募金等により、赤い羽根共同募金7,340,572円、歳末助け合い募金4,817,600円が集まりました。皆様のご厚意に深謝申し上げます。

この浄財は、福岡県共同募金会を通じて各種社会福祉団体に配分され、令和4年度の様々な地域福祉活動事業推進のために使われるほか、一部は、被災地のボランティア支援活動や県域での障害者・児童支援活動などにも役立てられます。

小倉北区社会福祉協議会でもこの配分金を活用し、ふれあいネットワーク活動をはじめとした支え合いのまちづくりを進めてまいります。

- ・ふれあいネットワーク活動に 4,870,240円
- ・児童青少年の健全育成活動に 700,000円
- ・障害者等の支援活動団体に 250,000円
- ・地域福祉活動団体への助成に 525,000円
- ・自治会活動等の振興のために 610,000円
- ・福祉情報の広報、啓発活動に 1,880,000円
- ・福祉活動者の交流事業に 400,000円
- ・災害等の見舞金、弔慰金に 100,000円



配分金の使途、事業計画の詳細は共同募金会のホームページに掲載されています。

貴金属 切手 海外 骨董品

遺品整理士協会認定
遺品整理士 佐々木一紀
認定第IS22409号

家に眠っているお宝 買い取ります 出張買取も致します

まずはお気軽にお電話ください 遺品整理・生前整理など
お片づけのお手伝い致します。

093-967-2880

おたからや井堀店 〒803-0835 小倉北区井堀 3-1-7
福岡県公安委員会許可第902051910002号 営業時間：月～土 10:00～18:00 日曜/定休

おたからや

年長者の里小倉三萩野
9種類の介護施設

体験利用受付中

小規模多機能ホーム三萩野
TEL.093-932-1202 小倉北区白銀 2-11-4

地域支援 コーディネーター

奮闘記



渡邊 Co. 毛利 Co. 工藤 Co.

～回想法で脳の活性化～

回想法ってご存じですか？懐かしい映像や音楽などに触れ、思い出を語り合う一種の心理療法であり、脳を活性化させることで、認知症の予防やうつ状態の改善につながる可能性があると言われています。NHKでは、そんな回想法を誰でも気軽にできるような、NHKに保管されている昔の番組やニュースの映像を活用した「回想法ライブラリー」というコンテンツを展開しており、今回は中高校区のサロン「香・協会」にて体験することとなりました。

寒さ厳しい1月初旬、集会所に集まった参加者の皆さんは、いつものサロンでは見慣れないスクリーンやVRを前に、これから何が始まるのかとざわさわわ…。

まずは、昔の福岡県の映像から始まりました。見慣れた場所が登場する度に、皆さんのおしゃべりが弾みます。中でも一番の盛り上がりを見せたのは、北九州工業地帯の煙突から大量の煙が上がっている映像が映し出された時でした。

「空が煙で真っ白」「当時は七色の煙と呼ばれてて、でもそれが市民の誇りでもあったのよね」と、



懐かしい映像に触れ、思い出話にも花が咲きます。

白黒映像でもはっきり分かる程の汚れた空気の中で暮らしていた当時を思い出し、現在のきれいな空に感謝しました。

そしてお待ちかねのVR体験。この体験では、昭和初期の家の様子を見ることが出来ます。恐る恐るゴーグルを装着して目を開けると、360度見渡す限りに広がる映像に驚きの声が上がりました。

昔の思い出は、その人が今まで歩んできた人生そのものです。その思い出を仲間と語り合うときは、自然と穏やかな表情になります。回想法は、認知症予防だけでなく、同じ時代を生き、体験を共有できる仲間と交流することで



初めてのVR体験
懐かしの昭和にタイムスリップ

精神的な安定をもたらす効果もあると言われています。回想法を体験してみたいというサロン等がありましたら、地域支援コーディネーターまでお気軽にご相談ください。

～ひんがしまつり講座～

「日明でずいっと暮らしたい！人生100年時代！ずっと健康でいるために」と題して、日明校区でふくしのまちづくり講座が全2回にわたって開催されました。

一日目は、ちいむ・レク☆さす代表の尾中美穂先生を講師にお迎えし、「笑って楽しくフレイル予防」をテーマに開催しました。フレイルとは、加齢により心身が弱って介護が必要になる危険性が高い状態のことを言います。コロナ禍で外出を自粛し、他人との会話が減るなどの生活が続く、身体や認知機能に影響が出てきている高

齢者が急増しているそうです。フレイルを予防するためには、一人ひとりが何に気を付けるべきか、レクリエーションを通して楽しく学びました。尾中先生の軽快なトークと様々なレクリエーションの連続で、会場は笑い声に包まれ、とても充実した時間を過ごすことが出来ました。「私の元気が広がって、日明の元気が繋がっていく」を合言葉に、日々の生活の中で意識して体を動かすことの大切さを学ぶことが出来ました。



今日をよりよく生きるために。みんなの笑顔が増えていく介護を目指します。

社会福祉法人 鷹羽会

TAKAHAKAI

軽費老人ホーム階寿園

階寿園デイサービスセンター


グループホーム花みずき

小倉北区篠崎1-9-5

TEL.093-592-3561 FAX.093-592-3562

【原則20～64歳対象】

障害年金をもらい忘れていませんか？



障害年金とは、病気やケガで日常生活や就労に支障が生じている方に支給される公的な年金のひとつです。


受給例	●うつ病で障害厚生年金2級110万を受給	●脳梗塞で障害厚生年金2級185万を受給	●腎不全で障害基礎年金2級78万を受給など
傷病	精神疾患・知的障害・人工透析 脳出血・心臓病・肢体障害 人工関節・ICD・がんなど多数		

☎093-533-8200(8:00～21:00)

社労士による無料相談受付中です

北九州 障害年金サポートネット

運営：平井社会保険労務士事務所 北九州市小倉北区船場町2-10 近藤会館4階A号



あったかご寄付のご紹介



小倉中央市民センターを拠点に会員16名で活動しているフラダンス教室『ナープアリア』の代表・野上淳乎さんは、皆さんからの受講料を積み立て、額面が一一一、一〇〇円になる度に、障害者支援施設等に寄付を行ってきました。今回、地域福祉のために役立ててほしいと、本会にご寄付をお寄せくださいました。

（株）セブーンイレブン・ジャパンより、生活困窮世帯等への支援に役立てて欲しいとの趣意で、缶づめやレトルト食品をはじめ、洗剤や傘などの日用品などたくさんの物品をご寄贈いただきました。



福丸会長（写真中央）から学生の皆さんへ贈呈

◆福祉へのご寄付
ありがとうございました

令和3年12月24日から

令和4年3月31日まで受付分

〈順不同、敬称略〉

◆香典返し寄付（故人の氏名）

- 高石 幸弘（高尾2丁目）
- 松井 強（篠崎2丁目）
- 田中 義二（原町2丁目）

◆篤志寄付

- 中村 順子（中井1丁目）
- A級小倉
- ナープアリア代表 野上 淳乎
- 夢空間ケアプランセンター
- 北九州観光コンベンション協会
- 小倉北区プルタブ収集ボランティア
- 小倉北区切手収集ボランティア

◆社協会員へのご協力
ありがとうございました

令和3年12月24日から
令和4年3月31日まで受付分
〈順不同、敬称略〉

◆団体会員

- 足立校区社会福祉協議会
- 霧丘校区社会福祉協議会

◆個人会員

- 《足立校区》
 - 緒方 直文
 - 穂坂 文博
- 《霧丘校区》
 - 佐藤 茂
 - 立花 三男
 - 高瀬 俊
 - 月川 一美
 - 石橋 明一
 - 小川 徹

皆さまからお寄せいただいた ご寄付・会費は、社協の事業を通して、地域福祉のために活用させていただいています。

身近な地域の福祉活動を進めるために

小倉区内25校（地）区社会福祉協議会が中心となって実施する「ふれあいネットワーク活動推進事業」において、高齢者、障害のある方、子育て中の人などで、支援を必要とする方を、地域で「見守り」「助け合い」「話し合い」の仕組みづくりを推進し、「みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくり」を目指しています。

誰もが気軽に参加できる
地域のサロン活動



子どもたちによる
「ウエルクラブ活動」「福祉体験学習」



福祉への理解を深める
「出前講演」「福祉協力員研修」



ご加入いただいた方には、広報紙「こくらきた社協だより」にお名前を掲載させていただいております。（匿名をご希望の方はお申し出ください）

小倉北区社協ボランティア・市民活動センターだより

第47号



ひまわりねっと

小倉北区ボランティア・市民活動センター
 ●電話・FAX (093) 562-2051
 ●E-Mail : kokurakita-vc@kitaq-shakyo.or.jp
 ●月曜日～金曜日 8:30～17:15
 (土・日・祝日はお休みです)



開催！ 令和4年度ボランティア養成講座



「脳とからだを活性化！～笑って、楽しく、レクリエーション～」

北九州市社会福祉協議会では、高齢者の居場所・生きがいづくり、地域交流の場としてサロン活動を推進・支援しています。健康づくりや介護予防のためのプログラム、仲間づくりやコミュニケーションなど、サロンに役立つ技法をレクリエーションの実技や演習を交えながら、皆さんで楽しく学びませんか？

- 日 時 6月20日(月) 10:30～12:00 (10時受付開始)
- 会 場 男女共同参画センタームーブ 5階大セミナールーム (北九州市小倉北区大手町11-4)
- 講 師 ちーむ・レク☆さす 代表 尾中 美穂
- 対 象 者 サロン活動に取り組んでいる活動者及び、関心のあるボランティアなど
- 定 員 50名 (定員を超えた場合は抽選)
- 参 加 費 無料
- 申込期間 6月10日(金) まで



問合せ・申し込み先

小倉北区ボランティア・市民活動センター TEL・FAX: 093-562-2051



シルバーひまわりサービス ボランティア募集！

北九州市社会福祉協議会では、公共交通機関等を利用して外出することが困難な高齢者の通院をはじめとする日常的な外出を支援し、在宅福祉の充実を図るシルバーひまわりサービスを行っています。

この送迎サービスはボランティアの方々が無償でそれぞれ時間を調整してご協力いただいています。

運転ボランティア

【資格】

- ・75歳以下
- ・福祉有償運送運転者研修の受講が必要
- ※二種免許をお持ちの方はすぐに活動できます。

同乗ボランティア

【資格】

- ・18歳以上の方ならどなたでも



ボランティアを希望する方は体験乗車をおすすめしています。まずはボランティアセンターへお気軽にお問い合わせください。

福祉有償運送運転者 協力者研修

参加対象者

福祉有償運送実施団体の運転協力者となることを希望する方等。(但し、第一種運転免許を有し、かつ、その効力が過去2年以内において停止されていない者であって、免許取得から3年以上の実車経験がある者)

日 時

福祉車両：6月4日(土) 9:15～18:25
 セダン型：6月11日(土) 9:15～11:45

会 場

福祉車両：クレカ若松(若松区赤岩町13-1)
 セダン型：ウエルとばた(戸畑区汐井町1-6)

受 講 料

市内福祉有償運送実施団体登録者(予定者含む) 1,000円
 上記以外 7,000円

定 員 30名

申 込 期 間 4月1日(金)～5月10日(火)

問 合 せ 北九州市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

TEL : 093-881-0110



出来ることを
チョットだけ!

すきま時間にちょっとだけできるボランティア活動があります。

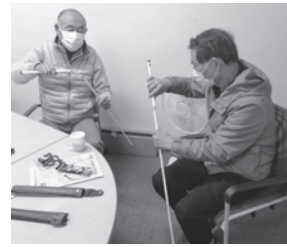


◀使用済み切手の切り取り

封筒のままご寄付いただいた使用済み切手を切り取っています。

▶福祉教材のメンテナンス

福祉教材などで古くなった部品などの交換をしています。



収集ボランティアを
しませんか

使用済み切手、書き損じはがき、フリタフを集めています!

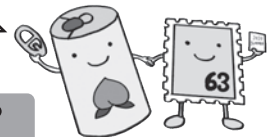
大樹生命保険㈱北九州支社

大樹生命北九州支社では「古切手回収キャンペーン」として協力いただいた方に自社オリジナルグッズをプレゼントし、沢山の古切手を集め、ご寄付していただきました。



ボランティア・市民活動センター
(小倉北区役所 東棟3階) へお持ちください。

ご協力ありがとうございます



- 高瀬寛
- 山下政枝
- 白木栄子
- 白木勝良
- 千々和一美
- 三ヶ島せつ子
- 五十部宏子
- 山根八穂子
- 江島直之
- 田畑シゲ子
- 宇野多美子
- 魚澄はるな
- 匿名
- 三郎丸校区自治連合会
- 松ヶ丘町内会
- きたきゅう体操ひまわり会
- エメラルド仲良し会
- 有到津幌製作所
- あおぞら美容室
- 九州建物管理㈱
- ㈱ハラダ
- 第一生命保険㈱
- 大樹生命保険㈱
- 薫会北九州シティホーム
- 小倉北保護区保護司会
- 夜間・休日急患センター
- 小倉北体育館
- 清水市民センター
- 富野市民センター
- 南小倉市民センター
- 教育委員会学校支援部学校保健課 (敬称省略・順不同)

いただきました古切手、プルタブは換金し、地域福祉活動を推進する為に役立てられています。

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和4年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料 (1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増引適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症重点プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円			
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)			
	入院保険金日額		6,500円			
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円		
		外来の手術		32,500円		
	通院保険金日額		4,000円			
賠償責任の補償	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外(*)	初日から補償		
	地震・噴火・津波による死傷		×	○	○	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)			
年間保険料			350円	500円	550円	

*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

(引受幹事) 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03 (3349) 5137
受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03 (3581) 4667
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)